

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成16年12月24日(2004.12.24)

【公開番号】特開2001-273363(P2001-273363A)
【公開日】平成13年10月5日(2001.10.5)
【出願番号】特願2000-88299(P2000-88299)
【国際特許分類第7版】
G 0 6 F 17/60
【F I】
G 0 6 F 17/60 1 2 6 G

【手続補正書】
【提出日】平成16年1月19日(2004.1.19)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

健康診断の対象となる受診者に適した診断の実施を支援する高度健診支援方法において、健康診断の対象となる受診者の、遺伝子検査結果に基づく疾病に対する罹り易さを示す易罹患情報を取得するステップと、前記受診者の先端医療診断結果を取得するステップと、
前記易罹患情報と前記先端医療診断結果に基づいて健診内容を生成し、当該受診者の健康診断の内容例として提供するステップとを有することを特徴とする高度健診支援方法。

【請求項2】
健康診断の対象となる受診者に適した診断の実施を支援する高度健診支援システムにおいて、健康診断の対象となる受診者の、遺伝子検査結果に基づく疾病に対する罹り易さを示す易罹患情報を取得する易罹患情報取得処理部と、前記受診者の先端医療診断結果を取得する診断結果取得処理部と、
前記易罹患情報と前記先端医療診断結果に基づいて健診内容を生成し、当該受診者の健康診断の内容例として提供する健診内容提供処理部とを備えることを特徴とする高度健診支援システム。

【請求項3】
健康診断の対象となる受診者に適した診断の実施を支援する高度健診支援システムとしてコンピュータを機能させる為のプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、健康診断の対象となる受診者の、遺伝子検査結果に基づく疾病に対する罹り易さを示す易罹患情報を取得する易罹患情報取得処理部と、前記受診者の先端医療診断結果を取得する診断結果取得処理部と、
前記易罹患情報と前記先端医療診断結果に基づいて健診内容を生成し、当該受診者の健康診断の内容例として提供する健診内容提供処理部としてコンピュータを機能させる為のプログラムを記録したことを特徴とする記録媒体。